

コロナ感染防止にご協力ください。マスクの着用・手指消毒・検温にご協力をお願いします。
チケットの裏面への記名と連絡先の記入をお願いします。



母を亡くした時、 僕は遺骨を 食べたいと思った。



安田 顕
松下奈緒 村上 淳 / 石橋蓮司
倍賞美津子

監督・脚本：大森立嗣 原作：宮川サトシ「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。」(朝日新聞)
音楽：大友良英 / 主題歌：BEGIN「君の歌はワルツ」(ライオンエンターテインメント/ソニーミュージック)

製作：関宮敦良 村田高利 安井邦好 鈴木仁行 坂東浩二 高木司 植木宏幸 伊藤聖由美 堀村甲一 エグゼクティブプロデューサー：加藤和夫 プロデューサー：小林智浩 川崎 浩 ラインプロデューサー：伊達真人 撮影：橋本治 照明：野村直樹
美術：安部紀史 山本謙輝 録音：赤澤雄大 編集：早野 浩 衣裳：橋本春樹 立花文乃ヘアメイク：豊川京子 音響効果：伊藤 勇 VFXディレクター：高野 勇 カラリスト：小林悠夫 タイトルデザイン：赤松隆博 キャスティング：田嶋利江 助監督：小園敏也 制作担当：青藤大和 アンソニエイトプロデューサー：田嶋公幸
製作：「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。」製作委員会 企画協力：新栄社 製作協力：レニバスフィルム ネット 制作プロダクション：レスパシジョン 配給：アスミック・エース 助成：急文化庁文化芸術振興補助金
©宮川サトシ/新栄社 ©2019「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。」製作委員会 bokuko-movie.asmik-ace.co.jp

母が遺した“愛のかたち”に涙する！感動の実話。

【特別同時上映】中学生映画制作スクール第2弾 「みとよ物語 ～花～」

1月30日(土) 三豊市文化会館 マリンウェーブ

午前の部 みとよ物語 10:00～ 母を亡くした時 10:30～ 午後の部 みとよ物語 13:00～ 母を亡くした時 13:30～
(開場 9:30) (開場 12:30) (みとよ物語 20分 母を亡くした時 108分)

前売料金 シルバー60歳以上 いつでも 1000円
一般 1300円 (当日 1500円) 高校生以下 500円 (当日 700円) (※税込)

家族の絆を描いた宮川サトシの自伝エッセイ漫画を「さよなら溪谷」「日日是好日」の大森立嗣のメガホン、安田顕主演で実写映画化。子どもの頃から病気がちだったサトシは母のかけてくれたやさしい言葉に救われてきた。